

ほり ぐち じゅん や
堀 口 順 也こう めい とう ぎ いん だん
公明党議員団同性パートナーシップ
制度の導入を

問 日本では同性婚を認める法律はないが、2015年に渋谷区と世田谷区で、自治体が同性カップルなどをパートナーとして公的に認める「同性パートナーシップ制度」が始まった。

制度により手術等の同意者になれる、公営住宅の入居資格が得られる、生命保険の受取人に指定できるなど、家族として一緒に生活していける。「同性パートナーシップ制度」の導入を。

答 性的指向や性自認に関するさまざまな課題について関心が高まりつつあるものと認識はしているが、本市としては、市民が性の多様な在り方について認め合う社会を目指している。

まず、市民に正しい知識を持っていただき、理解を深めていただくための啓発を第一優先に取り組んでいくので、現在は、パートナーシップ制度の導入については考えていない。

今後も、性的指向や性自認で悩んでみえる方が、社会生活の中で差別や偏見などを受けないような、自分らしく生きられる社会を目指して、本市としても取り組んでいくとともに、同制度に関する調査、研究についても引き続き行っていく。

●その他の質疑・質問●

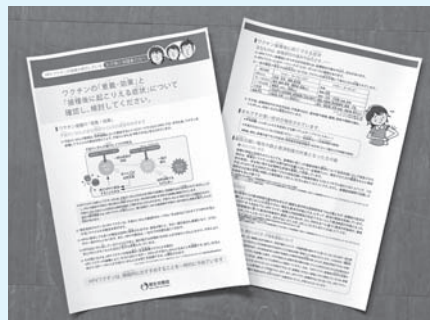
○津市榊原自然の森温泉保養館「湯の瀬」について

●施設整備に係る検討結果およびどのようなものを求めるかについて

●津市における位置付けは

●関心表明の応募を期待するターゲットは

●民設民営、公設民営、民設公営、公設公営の事業形態はそれぞれどのようなものか など



▲子宮頸がんワクチンの「積極的な接種勧奨」の再開を

かつら さん ばつ
桂 三 発いっ しん かい
一 津 会

津市の文化振興の取り組みは

問 津市は、サオリーナが完成し、国民体育大会を控え、スポーツ振興には力を入れている。次は文化振興に力を入れていくべきである。新たに（仮称）津市久居ホールも建設されるが、津市の文化振興について、今後、どのような取り組みを行っていくのか。

答 文化芸術活動の振興に向けては、平成30年4月に津市文化センター等整備運営方針を策定し、津市が有する12の文化センター等について、それぞれの特徴を最大限に生かした文化芸術活動の振興に係る拠点施設としていくための方針をまとめた。これにより、必要な改修等を進めながら、利用促進に向けた取り組みを進めている。

今後、津市には多くの文化センターがあるという強みを生かし、市民ニーズに合わせたサービスを提供していく。特に（仮称）津市久居ホールにおいては、市民との協働による作品づくりに取り組むなど、これまでとは違う質の高い事業を展開し、文化芸術活動のさらなる振興を図っていく。

●その他の質疑・質問●

○こども園の開設で各幼稚園への影響は

○小学校の統廃合について

○中学校の統廃合について

○部活動指導員について



▲芝居を熱演する「芸濃い町にする会」の方々